

エジプト カイロ地下鉄4号線 信号システム、PSD システム同時受注

2022年5月19日

日本信号株式会社

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、Orascom Construction（本社：エジプト）と Colas Rail（本社：フランス）の合弁会社より、エジプト運輸省が発注するカイロ地下鉄4号線の信号システムと PSD^{※1}システムを受注いたしました。信号システムは「SPARCS」（当社製 CBTC^{※2}）を供給いたします。

カイロ地下鉄4号線は、総距離18.8km、駅数16駅で構成されており、当社にとってエジプトで初めての受注となります。世界有数のメガシティである首都カイロにおける慢性的な交通渋滞や大気汚染の解消は喫緊の課題であり、日本の政府開発援助（ODA）を活用した地下鉄が、人とモノの流れをスムーズにすることを期待されております。

海外諸国で積み上げた経験を活かし、エジプトの快適で安全な街づくりに貢献してまいります。

以 上

※1 PSD：Platform Screen Doors の略。ホームドア。

※2 CBTC：Communication Based Train Control の略。無線により地上、列車を制御および防護するシステム。一般的なシステムと比較し、約70%のCO2削減が期待できる。



カイロ3号線車両



SPARCS 納入イメージ

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp

(別紙) カイロ4号線 路線図

